

広報 はむら

5月15日号
令和2(2020)年



家族写真撮影会での1枚。婚姻届を出した思い出の羽村市役所なんだって。こうしてみると、市役所もすてきだりん♪



広報はむら 令和2年5月15日号

令和2(2020)年5月15日発行 第1021号 URL = <http://www.city.hamura.tokyo.jp>
【発行】羽村市 【編集】羽村市広報広聴課 〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 ☎042-555-1111 ⑨337 FAX 042-554-2921



広報はむらは再生紙を使用しています



収藏品ファイル その84

シリーズ 博物館とどうぶつ①

「イモリ」(「羽邑臨視日記」より)

今回からは、「博物館とどうぶつ」と題して、収藏品から動物に関する資料を紹介していきます。

右は、天保年間に幕府の役人が著した記録「羽邑臨視日記」に描かれたイモリです。見出しに「せきえい 蜥蜴」とあります(中国の本からの引用で、現代日本ではトカゲと読みます)が、その後ろに「和名 いもり 井毛利」と続いています。トカゲに似て尾が長い“虫”であると紹介されており、現代との動物の見方や言葉の違いに面白さがあります。



▲イモリは水辺にすむ両生類。跳んでいるようなポーズがかわいらしいです。

問合せ 郷土博物館 ☎ 558-2561

市公式サイト



市公式PRサイト



Twitter



Facebook



Instagram



YouTube



6月1日~7日は水道週間

市では、良質な地下水を水源とする安全でおいしい水道水を、毎日皆さんにお届けしています。より安全な水道水を供給するために、水道管の耐震化に取り組んでいます。

▲水道事務所公式キャラクター「タンくん」

問合せ 水道事務所 ☎ 554-2269

■水道管の耐震化

おいしい水道水は、皆さんの家庭まで、道路の下に布設されている水道管を通して届けられます。市内にくまなく水道水を届けるため、水道管は網の目のように布設されていて、全部をまっすぐつなげると、その長さは190 kmになります。



190 kmは、羽村から浜松まで届いてしまうほどの距離

この水道管をより地震に強いものにするため、既存の管を「ダクタイル鋳鉄管」へ交換する工事を計画的に進めています。今年度は約2億5千万円の工費を予算に計上しています。

■水道応援団を募集しています

市では、職員とともに羽村市の水の良さをPRしたり、さまざまな視点で水道に関する意見交換をしたりして、水道事業を応援していただける方(水道応援団)を募集しています。

羽村市の水道を使っている方ならどなたでも参加できます。報酬はありません。詳しくは問い合わせください。



※施設見学は行いません

例年、水道週間に行っている配水塔などの水道施設見学は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、今年度は行いません。